



【連絡先】住所：八幡平市田頭 39-72-2
電話：0195-75-2233 FAX：0195-75-2269

新年のごあいさつ

八幡平農業改良普及センター所長 田野島 義人

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、令和6年1月1日に発生しました石川県能登半島地震により、犠牲となられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、一刻も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年の農業を取り巻く状況は、盛岡市で最高気温が30度以上となる真夏日が7月22日から9月1日まで42日間連続し、1923年の統計開始以降で最長となるなど例年がない暑い夏となりました。このことから、野菜では草勢の低下や生育停止等により生産量が減少するとともに、大家畜では暑熱による繁殖成績の悪化や乳量低下など厳しい年となりました。

また、肥料価格や配合飼料価格については、令和2年を100とした場合（農林水産省農業物価統計調査）、令和5年11月の肥料価格が139、配合肥料価格が142と依然として高騰しております。加えて、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い経済活動が活発化し、農業分野においても労働力の慢性的な不足が顕在化しました。

普及センターでは、引き続き、関係機関・団体の方々と連携し、近年、課題となっている夏期の高温（暑熱）対策や資材高騰に対応した家畜糞尿等の有機質肥料の活用実証、就農者確保に向けた新規就農相談窓口の運営と農業従事者確保、雇用継続につながる研修会等の開催、自給粗飼料の生産性向上に係る支援活動を行うこととしております。これらの実証結果や研修会の開催等につきましては、本情報誌「北緯40度」等を活用しながら情報提供して参りたいと考えております。

今年は辰年（たつ年）です。辰年は陽の気が動いて万物が振動するため、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だと言われています。地域農業も辰年にあやかり活力旺盛に大きく成長する年となりますことを期待しております。

新しい年が、皆様にとりまして、希望に満ちあふれ、実り多い良き年となりますよう祈念し、新年の御挨拶といたします。



いわて農林水産躍進大会が開催されました！

令和6年1月9日にトーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）にて「令和5年度いわて農林水産躍進大会」が開催されました。

本大会において各種表彰が実施され、八幡平地域からは岩手町の松本良子氏がいわて農林水産振興協議会会長表彰のうち農山漁村女性活躍賞を受賞しました。

いわて農林水産振興協議会会長表彰は、本県農林水産業及び農山漁村の発展に先進的に取り組み、顕著な業績をあげた経営体や組織、集落等を表彰するものです。農山漁村女性活躍賞は、今回から新たに創設され、農山漁村の活性化に意欲をもって取り組んでいる女性農林漁業者を表彰するものです。

松本良子氏は、自ら設立に携わった「いわてビビット倶楽部」の代表を務め、他市町村の女性農業者との交流会及び研修会の実施等に尽力されました。また、平成26年には岩手町農業委員会の会長に就任され、県内農業委員会における女性登用率全国1位（令和5年時点で町農業委員のうち女性農業者が占める割合は4割）に導くなど、農村女性の地位向上のほか、農業・農村振興に大きく貢献されました。

改めまして、受賞おめでとうございます。



達増知事から松本氏へ表彰状授与



会場前にてご主人（左）、田野島所長（右）と

研修会開催のお知らせ

「多様な担い手確保に向けた研修会」

主催：盛岡地方農業農村振興協議会

日時：令和6年2月14日（水）13:30～15:00（90分）

会場：八幡平市農民研修センター 第1研修室

内容：①講話「1日農業バイトアプリ「daywork」の機能説明・実績・今後の展開」

②事例紹介「盛岡地域の農福連携の取組について」

③情報提供「八幡平地域の福祉事業所への農福連携に対する聞き取り調査結果」

「JA 新いわてのグリーンパートナーについて」

これまでの労働力募集方法では人が集まりになくなってきた、どの業界も人手不足の中でどうやって労働力を確保すれば良いの？
などなどお困りの方、ぜひご参加ください！

★★申し込み方法等の詳細は別添チラシをご覧ください★★



農業の多様な働き手の確保について研修会を開催します!

今注目の求人アプリ「daywork(デイワーク)」、障がい者就労支援施設と連携した「農福連携」について紹介します。

日時
会場

令和6年2/14 (水) 13:30~15:00

八幡平市農民研修センター 2階 第1研修室
(八幡平市田頭39-72-2)

研修内容

- 1 1日農業バイトアプリ「daywork」について
アプリを開発したKamakura Industries株式会社から、
機能・実績・今後の展開について(オンラインによる説明)。
- 2 盛岡地域の農福連携の取組状況について
県社会福祉協議会の農福連携コーディネーターから、事例
を交えた取組紹介。
- 3 情報提供

参加申し込み

裏面の申込書に記入し、本紙をFAXもしくは電子メールにて
申し込みください。

《申し込み・お問い合わせ先》

盛岡地方農業農村振興協議会 (盛岡広域振興局農政部)

担当:葛巻

TEL:019-629-6600

FAX:019-629-6609

農業の多様な働き手の確保研修会 参加申込書

お申し込みは、本紙に記入してFAX、もしくは必要事項を電子メール本文に記載して申し込みください。

盛岡広域振興局農政部 葛巻 行

FAX 019-629-6609

電子メール:BA0004@pref.iwate.jp

申込み締切 令和6年2月7日(水)

お住いの市町	参加する方のお名前